

# ジャズの「今」と「未来」を魅せた 若手実力派と小曽根の Blue Sunday Night



7/28 サマ-ナイト・ジャズ

© 増田雄介

クラシックにもジャズにも膨大な過去のレパートリーがある。それを現代に蘇らせるのも大事だが、同時に「今」と「未来」を意識した作品を作っていくことが大事、と改めて感じさせてくれた2024年の「サマ-ナイト・ジャズ」。小曽根真が小川晋平(ベース)、きたいくにと(ドラムス)と新たに結成したトリオ「TRIINFINITY」を中心に、若手トランペット奏者として活躍を続ける松井秀太郎が参加。サプライズ・ゲストとして注目のキーボード奏者・壺阪健登も登場した。

開演ベルの後、真っ暗となった舞台にいつの間にか小曽根たちが登場して、小曽根の作品「The

Path」がホールに風を呼び込む。小川の「Blues in the Library」、きたいの新作(まだ名前はないそうだが)はコンポーザーとしてふたりの可能性を教えてくれる。松井が登場して、彼のファースト・シングルとしてリリースされたチャイコフスキーの「Neapolitan Dance」(「白鳥の湖」より)を軽やかに響かせる。クラシック界でも若い才能が台頭しているが、ジャズ界でもこの実力派若手奏者たちと大御所・小曽根のコラボレーションが新時代を感じさせている。

後半には会場の通路から小曽根たちが登場。会場に来ていた壺阪のためにキーボードも用意され、彼の「こどもの樹」「With Time」

を共演した。さらには松井がこの秋にリリースするアルバムから「If」を披露するなど、フレッシュさ満載のステージだった。アンコールはプレ・コンサートにも登場した石川紅奈(ベース&ヴォーカル)、Taka Nawashiro(ギター)も参加して、ジョーピン「No More Blues」を全員で。そんなレトロ感もまたジャズの魅力。サンデーナイトにはジャズがよく似合う。(片桐卓也・音楽ライター)



プレコンサートの様子



小曽根真と出演者一同

## ご来場者の声

音楽的柔軟性と俊敏さ、緻密さ！いろいろな音とリズムが絡み合うスリリングな演奏に聴いているこちらも集中力が高まりました。アンコールのボサノバはワイワイと楽しくて小曽根さんのリビングに仲良しが集まってる感じで幸福感に包まれました。小曽根さんの周りにはフレッシュな愛が溢れてる！あたたかい気持ちで帰りました。ありがとうございます。(さち) / 素晴らしいホールで大好きな小曽根さんたちのすてきな演奏を心地よく楽しむことができ、猛暑で疲れ気味だった心身をリフレッシュできました。音響もとてもよく、感激しました。スタッフの皆さまもとても親切で素晴らしい！素晴らしい演奏、聴いて心地よく楽しい気分になりました。トランペット感動しました！小曽根さん目当てに来ましたが、若いアーティストにすっかり魅了されました！(50代・主婦・TOMOMI) / 石川紅奈さんの歌声が聴けて良かったです！一昨年？の小曽根さんのX'masコンサートで初めてお見かけして感動しました…どンドン世に出ていってください！応援してます。(Kumiko) / 良いJazzを聴いた後は、酒が飲みたくなる～(Eriko) / 暑い夏に聴くのは最高!! クリアな音のトランペットも！一杯飲みながら聴きたいです！小曽根さん大好き！(チヤコ)

## フェスタサマ-ミュージア KAWASAKI 2024 明日の公演情報

### 読売日本交響楽団

俊英・沖澤のどかが鮮やかに描く、荘厳なる音物語

ミュージア川崎シンフォニーホール

7.31 (水) 19:00開演

プレトーク  
18:20～

R. シュトラウス：交響詩『ドン・ファン』

リスト：ピアノ協奏曲第2番 イ長調 \*

サン＝サーンス：交響曲第3番 ハ短調『オルガン付き』☆



指揮：沖澤のどか



ピアノ：阪田知樹\*



パイプオルガン：大木麻理☆

## あなたもほぼ日刊サマ-ミュージアデビュー?!

公演アンケートに書いたあなたの感想が掲載されるかも？  
さらに、Webでご回答の方全員にサマ-ミュージア特製壁紙をプレゼント！  
会場で配布のアンケート用紙、もしくは公式サイトからどうぞ。



全公演こちらからご回答いただけます



MUZA  
WEB

ほぼ日刊サマ-ミュージアはWEBでもほぼ毎日更新！  
開始当初からのアーカイブも掲載中です！





# 豊かな音色、愛にあふれた 「未来を育むピアノ」

7/28 イッツ・ア・ピアノワールド  
© 増田雄介



ピアノ：小川典子

## ご来場者の声

舞台上がって、近くで素敵演奏が聴けたので楽しかったし、良かったです。(10歳未満・小学生・はなはな) /演奏を間近で鑑賞できて子供も刺激を受けたようです。一曲が短いので、子供が飽きずに聴いてられました。(40代・パート・ゆか) /ラ・カンパネラがすごくよかったです。(10代・学生・ばるばる) /知っている曲も有って、いろんな曲がすごくよかったです。(10歳未満・小学生・マキマキ) /6歳の子供と鑑賞。小川さんのパワフルな演奏を期待して伺いました。シンフォニーホールでのソロ演奏、威風堂々は圧巻の音量で感動しました。ラヴェルも素敵でした。かつて自分の母親と小川さんのコンチェルトを聴きに行ったことがあり、当時は蘇ります。今後も大人向け、子供向けのコンサート企画を楽しみにしております。(40代・主婦・はな) /昨年もこの企画のコンサートを聴かせていただいたのですが、とても良かったです！また来年も来ます。(匿名)

フェスタサマーミュージザの「イッツ・ア・ピアノワールド」は、多くの親子が訪れる人気シリーズ。今年も、小川典子の「みなさん、こんにちは！」のあいさつで会は始まった。

プログラムの冒頭と最後に、小川はこよなく愛するイギリス音楽を置いた。プリテン《夜の小品》は演奏機会の少ない作品。神秘的な雰囲気醸し出し、響きの淡い混濁は、続くドビュッシー「花火」にも通じる。彼女の指から紡ぎ出される豊かな音色は、「花火」における壮麗な音の世界を彩っていく。リスト「ラ・カンパネラ」では、音の遠近感や響きの波紋まで細やかに描き出す。

このシリーズでは、4歳から中学3年生までの子どもたちが客席で小川の演奏を聴くことができる。

2008年に舞台上で彼女の演奏を聴いていた田久保萌夏は、8月3日の「フェスタサマーミュージザ 出張サマーミュージザ@しんゆり！東京交響楽団」でコンチェルトを弾くが、この日は客席から舞台上の子どもたちをあたたく見守っていた。

第2部冒頭のラヴェル《ソナチネ》第2楽章のうち、毎年恒例の質問コーナー。子どもたちからの質問に小川が答えていた。第2部の2曲目、ショパン《スケルツォ第2番》では多彩な表情を見事にまとめ上げる。最後は、《威風堂々第1番》をピアノ独奏で。音楽をエネルギーに推し進め、楽器をしっかりと鳴り響かせる。そして、オーケストラのような音の表現を通して、スケールの大きな音楽を形成した。アンコールはエルガー《愛のあいさつ》。

(道下京子・音楽評論)



パートナーショップのご紹介  
エンジョイ!  
川崎!!  
Enjoy Kawasaki



## 「ひんやり、ふんわり、真夏の極上クールダウン！」

暑い夏、熱い饗宴…そろそろちょっとクールダウンしたくなりませんか？

そんな気分にはびったりなのが、ラ・チッタデッラにある「白熊堂」。かわいらしい丸いビジュアルのかき氷にまず驚かされます。

黒糖珈琲みるくのかき氷は、甘さとコーヒーの苦味のバランスが何とも絶妙。いちごとマンゴーは、フルーツの濃厚な味わいが口いっぱい広がります。日光天然水を使用したかき氷は、ふわふわで軽やかな食感とまろやかで優しい冷たさが心地よく、あっと

いう間に完食。写真は小サイズですが、次回は絶対大きいのにする！と心に決めたのでした。

(経営管理課S)



左:いちごとマンゴー(小) 税込1,300円  
右:黒糖珈琲みるく(小) 税込1,000円

**白熊堂**

1 ラチッタデッラ

☎ パートナーショップ特典

紅茶1杯サービス

※「優待券」持参者のみ

フェスタサマーミュージザ公式サイト  
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/>

#サマーミュージザ  
#ミュージザ20周年  
で検索&投稿  
お待ちしております！



X: @summer\_muza  
Facebook: @kawasaki.sym.hall  
Instagram: @muzakawasaki  
YouTube: @kawasakisymhall



楽しんでくださいね。(写真家M)

そんな学生時代は、ちょうど大学の近くに新しく劇場が出来た頃で友人がバレエ団に居たこともあり、朝一番に劇場で当日学生半額券を買って学校へ行き、授業が終わってから夜の公演を観たりしていました。そう、ホールには学生向けの割引が色々あるのです。サマーミュージザにも小学生以上25歳以下の方は半額で購入できるチケットがあるのです。楽器をやっている人も、クラシック音楽が好きなのも、初めてコンサートホールに行く人も、学生の特権を使って是非ミュージザで生のオーケストラやパイプオルガンの音を

こんにちは、公演の写真撮影を担当している写真家のMです。あつという間にサマーミュージザの季節です。今年の夏も暑そうですね。さて本日は洗足学園音楽大学のオーケストラとバレエの公演ですね。私は大学生の頃からバレエの撮影を始めたので、こうしてミュージザでバレエと出会うと感慨深いです。

## スタッフ日誌